

雲仙市

ごみ減量チャレンジ

第2回

問 環境政策課 ☎0957-38-3111

雲仙市では、1人が1日に出すごみの量を **850グラム**まで減らすことを目標としています。

この目標達成のためには、一人ひとりが「ごみ問題」を意識し、環境に配慮した生活や行動をすることが求められます。市民の皆様のご協力を、よろしくお願いします。

今回から、ごみを減らすための方法や、ごみ出しで多い間違いを紹介していきます。

●減らさんば! 生ごみは 捨てる前に 水を切ろう

生ごみはそのままだと水分が多くて燃えにくく、また腐りやすくなり、イヤな臭いの原因にもなります。

水切りネットなどに入れて一度ぎゅっと絞ったり、ふきんで一度拭いてから捨てるようにしましょう。
水切りをすれば、ごみ全体の重量を10%減らせると言われています!



●分けんば! スプレー缶 缶は缶でも 不燃ごみ

殺虫剤や消臭剤、整髪料等のスプレーをスプレー「缶」と呼びますが、雲仙市で収集をしている「空き缶」はジュースや缶づめなど、**口に入れても大丈夫な飲み物・食べ物が入っていた缶だけです。**

「スプレーは不燃ごみに出す」と覚えてください。

また、スプレー缶は中のガスが残っていると引火して爆発する危険があるので、**必ず使い切ってから捨てるようにしてください。**

ガス抜きをするときは、**必ず屋外の火の気がなく風通りの良いところ**で行いましょう。

